

入学おめでとうございます。お子様は、新しい生活、新しい友だち、新しい先生に、ドキドキ、ワクワクされているのではないのでしょうか。これから、お子様の元気な声、いろいろな表情に出会えることを楽しみにしています。

朝の健康観察をお願いします



新しい環境で疲れやすく、季節の変わり目ということもあり、体調を崩しやすくなります。登校前に、お子様の体調を確認していただきますようお願いいたします。

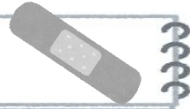


朝の健康観察 「あ・い・う・え・お」

- ㊦ 朝、すっきり起きたか
- ㊧ 痛いところがないか
- ㊨ うんちは出たか
- ㊩ 笑顔いっぱい（機嫌が悪くないか）
- ㊪ おいしく朝ごはんを食べられたか



保健室について



❖ 保健室での対応について

保健室では、学校（授業中・休み時間・登下校）でけがをされた場合、応急手当を行います。継続的な手当（絆創膏やシップの貼りかえ等）、社会体育等の学校外でのけがについては対応できませんのでご了承ください。また、お子様が学校で体調が悪くなって回復されない場合、または発熱がみられる場合は、保護者様へ連絡をさせていただきます。お忙しいところ恐れ入りますが、できるだけ早くお迎えに来ていただきますようお願いいたします。

❖ 着替えの貸し出しについて

学校で服や下着が汚れて着替えが必要になった場合、保健室で着替えを貸し出します。下着は、新品をお渡ししますので、同じサイズの新品の下着をご返却ください。
洋服や靴下は、ご家庭で洗濯後、ご返却ください。
数やサイズに限りがあります。次の人のためにも早めのご返却をお願いします。



本日配布している書類、プリントについて



入学に伴い、たくさんの保健関係の書類をご記入いただきありがとうございました。本日配布しています書類やプリントについてもご確認いただき、ご提出をお願いします。

○ 結核検診問診票、運動器検診保健調査票

健康診断に必要な書類です。16日(木)までに書類が入っていた封筒に入れてご提出ください。

○ 色の見え方についてのプリント

内容を確認していただき、ご心配なことがございましたら学校へご相談ください。



養護教諭の神武です。松梅校2年目になります。お子様が健康で元気に学校生活を送れるよう保健室からサポートしていきます。よろしくをお願いします。

健康診断が始まります

毎年、4月から6月にかけて、健康診断を実施します。今年度の日程は以下の通りです。

日にち	内容	学年	準備など
4月15日(水)	尿検査	全学年	朝、検尿を忘れないようにお願いします
4月20日(月)	身体測定・視力検査	全学年	体操服の準備をお願いします
	聴力検査	1・2・3・5年	事前に耳の掃除をお願いします
4月27日(月)	心臓検診	1年	体操服、バスタオルの準備をお願いします
4月28日(火)	尿検査(二次)	対象者	朝、検尿を忘れないようにお願いします
5月7日(木)	眼科検診	全学年	前髪で目が隠れないようにしましょう
5月14日(木)	耳鼻科検診	全学年	事前に耳の掃除をお願いします
5月25日(月)	歯科検診	全学年	検査前の歯みがきは丁寧にしましょう
6月4日(木)	内科検診	全学年	体操服の準備をお願いします

各検診、検査の終了後、全員に結果を配布します。ご確認ください。受診が必要な場合は、できるだけ早く専門医を受診していただきますようお願いいたします。また、受診をされましたら、学校に結果をご連絡ください。学校検診はスクリーニングといい、健康であるか、病気の疑いがあるかをみるものです。



学校医の紹介

今年度お世話になります。

学校医 杉岡隆 先生 (富士大和温泉病院)
 学校歯科医 服部康治 先生 (はっとり歯科医院)
 耳鼻科医 山口陽生 先生 (佐賀記念病院)
 眼科医 坂井裕一郎 先生 (やまと眼科)
 学校薬剤師 中島亮 先生 (愛敬薬局高木瀬店)

健康診断の前日は

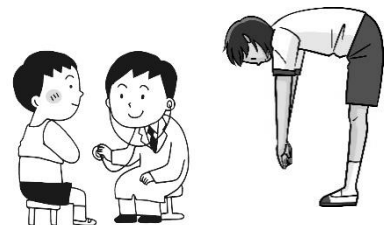
- お風呂に入って、からだを清潔に
- 耳そうじをしておく
- 忘れ物がないよう準備する
- 早めにねて、体調をととのえる



内科検診について

～内科検診では、たくさんの項目を調べます～

- 心臓の音をきいて、雑音がないか、心臓の脈打つリズムはどうか
- 呼吸する時の音をきいて、肺や気管支などに病気がないか
- 背骨や皮ふの状態はどうか ● 貧血はないか
- 栄養状態はどうか ● 成長は適正であるか
- 結核検診の精密検査が必要かどうか



このような項目を調べるために、内科検診では次のようなことを行います。

- 検診は、つい立て等で間仕切りするなど、プライバシーに配慮して行います。スムーズに検診が行えるように、子どもたちは、保健室に入ったら上着のすそをズボンから出して準備をします。
- 衣服や下着の上からでは、皮ふと衣服等がこすれる音の影響があったり、心音をきくポイントに聴診器をあてられなかったりして十分にきこえないことがあるので、聴診は、聴診器を皮ふに直接あてて行います。
- 皮ふ等の病気、骨格の変形等をみるためには、衣服や下着の上からでは、十分な検診を行うことができないので、視診や触診を行います。